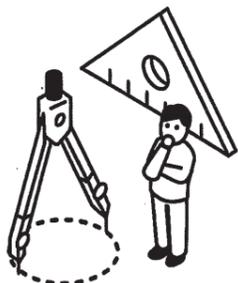


低 ワークシート

1 筆 2 組 著 前 もりたゆづき

けいず 計 図 けいず 計 図 けいず 計 図



自分の好きなこと、やってみたいことから
しょう来のゆめを考えてみよう。

好きなもの・
好きなこと
本。
本をよむこと。

大人になったらやりたい仕事
さか
その仕事でやりたいこと
にんまの本をかきたいです。

ゆめをかなえるために、これからがんばること

いっしょうがっこう 小学校	うえがっこう 上の学校	おとな 大人
<ul style="list-style-type: none"> えほんや本をたくさんよむ こくごのべんぎをかかんばる。 	<ul style="list-style-type: none"> 本をかくとおこしいにかんがえる ともだちをつくる しほんをかくだいがかくにかく たのしいたいけんをたくさんあつめる。 	<ul style="list-style-type: none"> たくさんほんをえほんをかく。 ほらけんの本をかく。

*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。

「しょうらいのゆめ」

宮崎大学教育学部附属小学校 一年 森田 釉月

わたしは、しょうらいさっかになりたいです。なぜなら、本をよむことが好きだからです。本をよんだら、たのしい気持ちになります。そのりゆうは本の中のけしきが目にうかんで、そのせいかいにはいつてみたくなるからです。

いまは、えほんや本をたくさんよんだり、こくごのべんぎようをがんばっています。これからは、本をよむことが好きな子と、ともだちになりたいです。本についてはなしたり、いっしょにものごとりをかんがえたいです。

べんぎようだけじゃなくて、すてきな本をかくために、たのしいたいけんをあつめたいです。たとえば、ゆきがっせんでゆきをなげるのがたのしかったことや、ゆきだまがかおにあたるのは、いやだけどあたらなくてうれしかったことは、本でよむだけじゃなくて、あそんでみないとわからなかったからです。

べんぎよう、たいけん、ともだちとはなしをすること、をがんばって、わたしはほうけんのほんをかきたいです。よんだ子どもが、「このせいかいにはいつて、こまっっているひとをたすけたい」という気もちになってほしいです。